

大戸地区 小規模特認校制度 Q&A (令和8年版)



大戸小学校



大戸中学校

会津若松市教育委員会

【問い合わせ先】

会津若松市教育委員会学校教育課

〒965-8601 会津若松市東栄町 3 番46号

TEL 0242-39-1303 / FAX 0242-39-1461

E-mail gakkyo@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp

Q1 「小規模特認校」とは、どのような学校ですか。

保護者及び児童生徒が希望する場合に、一定の条件のもと指定の通学区域以外からの入学が可能で、豊かな自然の中で少人数という特徴を生かした教育に取り組む学校です。

Q2 大戸小学校と大戸中学校には、どのような特徴がありますか。

少人数を生かし、より丁寧な学習指導や個性を尊重した生活指導を受けることができます。また、自然や文化が豊かで、地域の方々の協力体制が整っている地域のため、地域の環境やサポートを生かした様々な体験活動ができます。

Q3 大戸小学校の特色ある教育活動には、どのようなものがありますか。

大戸小学校は、「地域とともにある学校づくり」を推進しており、次のような特色ある教育活動を展開しています。

- ・大戸地区伝統文化の継承活動(お囃子活動)
- ・緑の少年団の活動の推進(花と緑の大戸小)
- ・ユネスコスクールとしての積極的な取り組み
- ・大戸小学校と大戸中学校の教師による共通授業実践
- ・大戸中生との交流(各種行事等での児童生徒間の交流)

Q4 大戸中学校の特色ある教育活動には、どのようなものがありますか。

大戸中学校は、「自らを律し、課題に気づき、行動し、未来を創造する生徒-18歳の自立した自分を想像して学ぶ-」を目標とし、次のような特色ある教育活動を展開しています。

- ・ICT を活用した教育の実践
- ・単位制家庭学習¹の実施による家庭学習の習慣化
- ・ユニバーサルデザインの授業の実践と充実
- ・キャリアパスポート²を活用した自己を探究する能力の育成
- ・地域を誇りに思う教育の充実(森林環境学習・農業体験学習等)

¹ 15 分の学習を 1 単位とし、各学年で決められた単位数の達成を目指す家庭学習方法。デイリーライフ（記録、反省等）、宿題等、自主学習の 3 区分がある。

² 学びの軌跡を記録し積み重ねながら、中学校生活を見通したり振り返ったりすることで、生徒の今後の人生を創っていくための「道しるべ」となるもの。

Q5 大戸小学校と大戸中学校の共通した取り組みには、どのようなものがありますか。

大戸小学校と大戸中学校は、「地域とともにある学校」として、一人一人の自己実現と地域をつくる人材育成をめざした教育を実践しています。大戸小学校と大戸中学校、そして地域が一体となって行う大運動会や収穫祭など、三位一体となった行事が多いのも特徴です。

Q6 なぜ、大戸小・中学校が小規模特認校になったのですか。

大戸小・中学校運営協議会から、少人数を生かしたきめ細かな指導や、大戸町の特色ある教育活動に共感し、一定の条件を満たした児童生徒を受け入れることで、複式学級の解消に向けた取り組みにつなげたいとの要望を受け、令和5年4月1日より小規模特認校になりました。

Q7 入学に際しての一定の条件とはなんですか。

次の条件を全て満たすことが必要です。

- ①会津若松市内に在住し、市立学校に就学中又は就学を予定する者であること
- ②保護者は、特認校の教育活動に賛同し、積極的に協力できること
- ③保護者の責任と負担において、児童生徒を安全に通学させること
- ④原則として、卒業までの間、就学すること

※卒業までの就学が実現できるように、ぜひ事前に体験入学や学校見学、面談等を行って、特認校についての理解をお願いします。

※原則は、卒業まで通っていただくこととなりますが、児童生徒の健全育成が最重要であるため、状況に応じては居住地の学校へ戻ることも可能です。

Q8 体験入学や学校見学等を希望はどこに伝えればいいですか。

体験入学や学校見学等は随時受け付けております。希望される際は、現在登校している学校、または教育委員会へお問い合わせください。大戸小学校や大戸中学校との日程調整の連絡先は次の通りです。

(大戸小学校:Tel92-2504 ・大戸中学校:Tel92-2510)

Q9 送迎バスや市の補助はありますか。

保護者の責任と負担において通学することを条件としていますので、送迎バスや市からの補助等はありません。

Q10 年度の途中からでも転入学できますか。

特認校への入学時期は、原則毎年4月1日ですが、児童生徒の健全育成を最重要に考え、状況に応じては、学校及び教育委員会において協議を行った上で、途中転入学を許可する場合があります。

Q11 大戸小学校に入学した際、中学校への進学はどうなりますか。

大戸中学校もしくは、居住地の中学校・義務教育学校に進学することが可能です。

Q12 大戸小学校と大戸中学校には、子どもたちがどのくらいいますか。

令和8年5月1日現在の大戸小学校及び大戸中学校の児童生徒数は、次のとおりです。

<大戸小学校>

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支 知的	特支 情緒	合計
児童数	3	1	3	6	5	5	4	4	31
学級数	1(複式)		1(複式)		1(複式)		1	1	5

* 児童数が2学年合わせて16名(小学1年生を含む場合は8名)以下の場合は、2学年で1学級の複式学級となります。

<大戸中学校>

	1年	2年	3年	特支 (知的)	合計
生徒数	12	7	7	5	31
学級数	1	1	1	1	4

* 生徒数が2学年合わせて8名以下の場合は、2学年で1学級の複式学級となります。

Q13 募集人数や定員はありますか。

少人数教育の特色を生かすために、入学希望者が多数の場合には、各学級の児童生徒数等を考慮し、入学の可否について適切に判断します。状況によっては、抽選等を行い、入学者数の制限がある場合も考えられます。

詳しくは、教育委員会または各学校にお問い合わせください。

Q14 申し込み手続きは、どのように行えばよいですか。

大戸小学校及び大戸中学校、教育委員会に備えている申請書(市のホームページからもダウンロード可能)を教育委員会へ直接提出していただきます。10月から12月に申請受付を行い、1月下旬に入学許可書を通知いたします。

Q15 こどもクラブはありますか。

令和6年度より大戸子どもクラブが、大戸小学校内に開設され、年に16回程度開催される放課後子ども教室(大戸公民館)に参加することも可能です。

【各学校の連絡先:大戸小学校:Tel92-2504・大戸中学校:Tel92-2510】